



## 平成27年白鬚宮秋祭り開催について

白鬚宮奉賛会 会長 和氣 健

実りの秋を迎えました。地域の安寧と自分の無事を感謝するため地域の氏神様である白鬚宮の秋祭りが下記のとおり開催されます。こぞって参拝賜りますようご案内申し上げます。例年、子ども相撲は田中野田のちびっこ力士が大活躍です。今年も活躍が期待されます。

記

祭典開催日時 平成27年10月18日(日) 12時～ 浦安の舞を含む

13時15分 奉納子ども相撲 出場：小学生男子50名 (参加賞あり)

輪投げ 出場：小学生女子50名 (参加賞あり)

13時30分 福引景品の引き換え 当番町内及び奉賛会総代

児童書道展の課題(縦書き)

1年生「くり」、2年生「かき」、3年生「おみこし」、4年生「美しい星」

5年生「紅葉」、6年生「芸術の秋」

### 子ども会より白鬚宮秋祭りのご案内

例年のお通り だんじり・みこしをくり出し「町内練歩き」「白鬚宮参拝」などを行います。

皆様お揃いでご参加下さい。 詳しい予定は 町内 回覧板をご覧ください。

### 雑記帳

### 地域の運動会

厳しい暑さの夏が終わり、各地でさわやかな大空に明るい歓声が空高くこだまする運動のシーズンを迎えた。

日本の運動会は、外国には見られない独特のものという。必ずしも体力の優劣を競う場でない。そして、学校だけでなく、地域ぐるみで行われ、世代を超えた交流の場でもある。

日本で最初に行われた運動会は定説によれば明治7年3月21日、海軍兵学校で行われた競闘遊戯会であるとされる。

その後、我が国が近代国家に変貌する過程において、運動会は大きな役割を果たしたといわれる。つまり、地域社会の統合に貢献した。子供達だけではなくその地域の大人たちがこぞって運動会に参加することで学校を中心とする地域社会の連帯感の強化に繋げていたのである。

運動会の昼食は、持参した弁当。家族全員で食べた思い出が懐かしい。午後からは、地域対抗の運動会だ。老いも若きも競技に応援にと大いに盛り上がったものだ。

今、この日本の運動会が「素晴らしい」「真似したい」と高い評価であり、ノウハウを輸出している団体があるという。世界に日本の運動会が広がっているのだ

さて、先般御南学区の体育祭が行われた。小学生が900人を超えるマンモス学区だが、参加する子どもが少なく、寂しく感じられる。

体育祭は学区最大の行事だ。地域社会の絆を深め、助け合い、支え合える地域を目指す上で欠かすことの出来ないイベントなのだ。海外がその良さを取り入れようとしている一方、我が国がこうした良き伝統を失いかけている。一昔前に戻るのは無理としても、参加する子供達をもう少し増やすことを本気で考えなければならない。いろいろな要因があると思うが、何とかしなければと危機感を覚えるのである。(ひとり言)